

広報

おおとう



2012 FEB

2

No. 247

学力向上をさせるため 田川市郡先駆けての試み

大任町の未来を明るくし、町の活性化を図るためには、次世代を担う子どもたちの教育が最も重要であると考えております。そこで、平成24年4月より希望する中学生を対象に無料で2時間程度、数学と英語の学習塾を開講します。

全国学力実態調査結果における田川地区の学力は、福岡県下でもかなり低水準でもあり、私はこうした現状を真摯に受け止め、一人ひとりの個性を引き出す教育活動を推進する施策の一環として、公的学習塾を開講することにしました。

本町ではより教育に力を入れ、子どもたちが安

全・安心な勉強ができるよう、環境整備、指導体制をさらに充実させます。

また、田川地区町村会の会長としては、田川地区の学力向上を牽引し、田川地区の教育改革を推進するために、確かな学力の基盤となる、基礎・基本の確実な定着を図ります。

この学習塾の開講により、学校における授業との相乗効果や、部活動の両立を図り、家庭における学習習慣を身に付け、意欲的に学ぶことの楽しさや喜びを実感し、教育力向上の効果を出すために全力を傾注したいと考えます。



学力低下の現状を
そのままにせず、
教育改革で向上させる

大任町長
永原 譲二

大任町公的塾の案内

大任塾の対象者、費用は次のとおりとなります。申し込みなどの詳細は学校を通じて連絡します。詳しい内容については次回お知らせします。

- 実施回数 各学年 週2～3回
 - ところ 大任町公民館
 - 開講日 4月から
 - 対象者 大任町在住の中学生
 - 科目 英語、数学
 - 受講料 無料
- 問教育委員会 学校教育係 63・2242

12月発表された「福岡学力実態調査」の結果で、筑豊地区以外の県内5教育事務所の学力・学習状況調査の平均正答率は数学53.8%、英語54%に対し、筑豊地区は数学48.1%、英語47.1%と他地区より、筑豊地区の学力が低いことが明らかになっています。

これらも踏まえ、大任町では、明るく住みよいまちづくりにするため、将来を担う子どもたちの学力向上を助ける手段、そして、教育改革の第1歩として、町独自の公的塾を4月より開講します。

将来を担う子どもたちのために

地域が抱える学力低下という深刻な問題。これを克服するために、教育改革を行い田川市郡初めての試みで、4月から町独自の公的塾を町内在住の中学生対象に開講します。

大任町始まって以来の

教育改革



①_式典終了後ステージ前で記念撮影。②_受付を済ませて談笑する新成人たち。③_式典前に中学時代の懐かしい写真が流れ会場は盛り上がっていました。④_新成人を激励する永原町長。⑤_記念品を受け取る加口恭平さん。⑥_新成人代表として謝辞を述べた安方ゆかりさん。



6



5



4

ふるさとの良さを再確認した 平成24年 大任町成人式

式典終了後、お祝いに駆けつけた恩師の西原三智隆先生や久しぶりに再開した友人らと近況報告や写真を撮ったり、思い出話に花を咲かせていました。西原先生も「中学校三年間、担当してきた生徒なので懐かしいし、うれしいですね」と笑顔で話してくれました。

人生の大きな節目である成人式。このかけがえのない故郷の良さを再確認できた、すてきな成人式となったようです。新成人みなさんの活躍を願っています。



7



9



8

⑦⑨_式典終了後、成人式に駆けつけてくれた恩師の西原三智隆先生に撮影してもらったり、一緒に記念撮影する新成人。⑩⑪⑫_懐かしい顔がそろい、晴れ着姿をカメラに納めたり、近況報告や昔話など、尽きない思い出話に会場は笑顔であふれていました。



12



11



10



1

20歳の門出

それぞれの夢に向かって 踏み出した第一歩



2

次世代を担う若者たちが 大人の仲間入り

新成人を祝う式典「成人式」が、1月9日、レインボーホールで開催され、今年60人中46人の新成人が華やかな衣装で身を包み町内外から出席しました。

式典前、ステージ上のスクリーンに中学校時代の懐かしい写真が映し出され、懐かしむ新成人からは笑顔があふれていました。

式典では、永原町長が「みなさんは将来、この大任町を担っていく貴重な人材です。しっかり目標を持ち『やる気のある

人は手段を考える、やる気のない人は言い訳をする』を胸に刻み大きく成長してください」と新成人を激励しました。

多くの人からの祝福と激励の言葉を受けた後、新成人を代表して加口 恭平さん(峰)が記念品を受け取り、安方 ゆかりさん(灰ノ木)が「今日から皆様の仲間入りをします。新しい社会をつくり出す原動力になり、まい進したいと思います」と謝辞を述べました。

北の大地で3位に輝く

NPB12球団ジュニアトーナメント

子どもたちが「プロ野球への夢」という目標を身近に持てるようにと元プロ野球選手の指揮で戦う NPB12 球団ジュニアトーナメントが12月27日～29日、北海道の札幌ドームで開催され、大任無限の小林丈流くんがソフトバンクホークスジュニアの一員として出場しました。ホークスジュニアは予選を突破し、準決勝で北海道日本ハムジュニア対戦。相手の好投手に封じられ完封負けをしましたが、3位という好成績を残しました。小林くんは「いろんな人と出会い、ほんとに貴重な経験ができました」と話してくれました。



▲「初安打を打ったとき、とてもうれしかった」と話してくれた小林くん

▼見事大会で優勝した大任ジュニアバレーボールクラブの選手たち



みんなで勝ちとった優勝

福岡県ソフトバレーボールフェスティバル筑豊大会

12月3日、嘉麻市の総合体育館で開催された「福岡県ソフトバレーボールフェスティバル筑豊大会」。この大会に大任ジュニアバレーボールクラブの選手が出場し、4年生の部で見事優勝しました。優勝チームのキャプテン宇賀賀乃さんは「優勝したときほんとううれしかったです」と元気いっぱいに話してくれました。また同クラブは1月15日、鞍手町で開催された「ファイブ杯リトル選抜筑豊予選大会」に出場し4位という好成績をおさめ、2月に行われる「福岡選抜リトルバレーボール大会」への出場権を獲得し、優勝を目指し大会に挑みます。

寒さを吹き飛ばせ

修武会が寒稽古を実施

大任町内の子どもたちが入門している修武会(添田町)。1月7日、毎年恒例の寒稽古が勤遊舎ひこさん前の彦山川で行われ、同会の門下生約60人が今年1年の安全と勝利祈願をしました。添田にある道場から約3キロメートルのランニングの後、上半身裸になり、寒い川へ入る子どもたち。寒さに身を震わせ「冷たい」「寒い」などと叫びながらも、かけ声に合わせて声を張り上げ、気合いの入った突きで稽古に打ち込んでいました。



▲寒さに耐えながら気合いの突きを披露する大任町内の選手たち

▼この日の給食では、八女で生産されたキウイを食べました



ふくおか育ちの果物を食べよう

今任小学校児童キウイについて学ぶ

1月19日、今任小学校で給食時間中、全校児童対象にキウイについて学びました。これは、給食指導の一環として、福岡県飯塚農林事務所田川普及指導センターから手島里香さんを招き今回行われました。福岡のキウイは、ヤフードームの約180倍の栽培面積で、日本で生産第2位と聞くと、子どもたちはとても驚いていました。また、手島さんは「ぜひ、ふくおか産の果物を食べてください」と呼びかけていました。



▲3組とも華麗な演奏を披露し、会場からは惜しめない拍手が送られました

イヴに奏でる演奏会

道の駅でクリスマスコンサート開催

道の駅おおとう桜街道で12月24日、山田美裕貴さん・山田珠貴さん、森山仁美さん・窪田脩子さん、時藤恭子さんの3組によるクリスマスコンサートが行われ、当日雪が降る中、80人以上のお客さんが足を止めてクリスマスソングに聴き入っていました。

前回と同様、道の駅に訪れた人にクリスマス気分を味わってもらおうと今回もコンサートを企画し「クリスマスメドレー」「アヴェ・マリア」「アメージング・グレース」などを各組が演奏。一組ずつ演奏が終わると、会場からは惜しめない拍手が送られていました。

新春の風情を楽しむ

茶道教室が初釜を実施

今任町民会館で教室を行っている茶道教室で、1月11日、その年の稽古始めとなる初釜が行われ、先生とお弟子さん合わせて17人が参加しました。

あでやかな着物姿に身を包んだお弟子さんが茶室に集まり、和やかな雰囲気の中、鈴木隆幸先生(峰)がお茶を振る舞い、お弟子さんたちはお茶を順に味わい和やかに談笑しながら新春の風情を楽しんでいました。



▲鈴木隆幸先生が練ったお茶を順に楽しむお弟子さんたち

▼この日ついたもちは道の駅に訪れた人に無料で配られました



つきたてのもちを無料配布

道の駅で年末もちつき大会実施

12月27日、おおとう桜街道の関係者、大任町商工会、政策研究会が共催で年末もちつき大会が道の駅おおとう桜街道で盛大に開催されました。

今回用意されたもち米は4俵。ここでついたもちは、きな粉もちや酢もちにし、また、つきたてのもちを袋に詰めて道の駅に訪れた人に無料で配られました。もちを受け取った人は「つきたてで温かい」「やわらかくておいしい」などの声があがり喜んでいました。

申告が始まります

平成23年分所得税と平成24年度町県民税の申告時期になりましたので、申告をお願いします。申告期間中の土曜、日曜日は申告の受付を行いませんが、3月4日の日曜日のみ申告受付を行います。また、申告期限が近付くと申告の窓口は混雑し、待ち時間も長くなります。早めの申告をお願いします。

申告は3月15日まで

平成24年1月1日現在で、18歳以上のすべての人が対象となりますので、申告をお願いします。障害年金、遺族年金などを受給している人や、収入がなく扶養になっっている人も申告をしてください。

平成24年の所得証明書などをとられる予定の人や国民健康保険に加入している人は、収入の有無に関わらず、正しい税額算定のため申告をしてください。

※申告のお知らせハガキは2月上旬に発送する予定ですが、勤め先から役場へ給与支払報告書が提出されている人などにハガキが届くわけではありませんので、ご注意ください。

扶養控除の内容が改正

子ども手当の創設および高校の実質無償化に伴い、所得税・町県民税ともに、

16歳未満の扶養親族に対する扶養控除が廃止されました。

また、16歳以上19歳未満の扶養親族に対する扶養控除が縮小され、扶養控除の額は所得税38万円、町県民税33万円になります。

※16歳未満の扶養親族に対する扶養控除は廃止されましたが、町県民税の非課税限度額の算定に扶養親族の申告が必要ですので、必ず16歳未満の扶養親族の申告をお願いします。

公的年金等所得者の申告基準が改正

公的年金の収入額が400万円以下で、公的年金等以外の所得金額が20万円以下の人は所得税の確定申告が不要になりました。

※生命保険料控除や医療費控除などの適用を受け、所得税の還付を受ける場合は、確定申告が必要です。

※公的年金以外の所得金額が20万円以下

農業所得者受付

で、所得税の確定申告が不要の場合でも、町県民税の申告は必要です。

農業所得のある人は、2月23日(大任地区)、24日(今任地区)に田川農協大任支所で収支明細の受付を行います。この両日は申告会場が大変混雑することが予想されますのでご了承ください。

申告と納税はお早めに

申告期限が近付くと申告の窓口は混雑し、待ち時間も長くなります。早めの申告をお願いします。また、納税は期間内に済ませましょう。

田川税務署 44・0430
役場税務課 63・3002

申告受付期間：2月16日(困)～3月15日(困)
9時30分～16時

※3月4日(回)以外の土・日は休みです。

申告受付場所：役場1階 多目的ホール

医療費10万円または所得の5%を超えたら医療費控除に該当します

平成23年1月1日から12月までで、本人と家族の医療費が10万円または、所得の5%を超えた分(いずれか低いほうの金額)については、医療費控除が受けられますので、申告時に医療費控除の手続きを行ってください。



■手続きに必要な書類

医療機関、薬局(医薬品のみ)などの領収書
※領収書は個人ごとに分け、さらに医療機関(調剤は別に)ごとに分けてください。

身体障害者手帳、療育手帳などを交付されている人が対象になる障害者控除

身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳などを交付されている人は、障害者控除の対象になります。これらの手帳を交付されていない人で、介護認定(おおむね介護3～5)を受けている65歳以上の人で、町が定める基準に該当する場合は、申請すると「障害者控除対象者認定書」が交付されます。



申告の際に、この認定書を提示すれば障害者控除が受けられます。

■認定書申請窓口 住民課福祉係

※申請には「介護保険証」「印かん」が必要です。詳しくはお問い合わせください。

☎住民課福祉係 63・3004

申告はお早めに

申告に必要なもの 必ず持参してください

- ① 印かん
 - ② 町または税務署から送付された書類(送付された人のみ)
 - ③ 給与をもらっている人は、平成23年中に支払を受けた事業所の源泉徴収票(給与証明書など)
 - ④ 年金をもらっている人は、公的年金の源泉徴収票
 - ⑤ 農業を営んでいる人は、収入金額が分かる書類と必要経費の領収書。そのほか、耕作面積、被害証明書、農協等支払明細など
 - ⑥ 平成23年中に支払った医療費の控除を受けようとする人は、医療費明細書およびその領収書
- ※医療費のお知らせなどは不可
- ⑦ 平成23年中に支払った生命保険料や損害保険料などの支払証明書
 - ⑧ 住宅借入金等特別控除を新規に受ける人は、登記簿謄



- 本、住民票の写し、売買契約書または請負契約書の写し、住宅取得金にかかる借入金の年末残高等証明書。また、2年目以降の人は残高等証明書と控除額計算明細書
- ⑨ 国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の納付領収書
 - ⑩ 国民年金保険料の納付領収書
 - ⑪ 還付金のある人は、自分名義の預金通帳など口座番号がわかるもの

※ただし⑧については、平成23年に入居された人は「入居初年分」として田川税務署(申告期間中はたがわ情報センター)で手続きしてください。

マラソン締め切り間近

申し込みはお早めをお願いします。



今大会から各コースを大幅変更、表彰者の年齢区分が増した「第22回 花としじみの里 おおとうマラソン」を4月8日回に開催します。桜吹雪が舞う春のさくら街道を駆け抜けてみませんか。

参加申込書は、役場やレインボーホールなどに置いてあります。また、参加希望者には申込書を郵送します。

■名称 第22回 花としじみの里 おおとうマラソン

■とき 4月8日回【雨天決行】

■ところ 大任町B&G海洋センター

■コース 町道大任中央線（さくら街道）

■種目【スタート時刻】

▶2km [10:00~]

▶5km [10:25~]

▶10km [10:35~]

■参加料

▶一般 3,000円

▶高校生 1,000円

▶中学生以下 無料

※申し込み後は、参加料の返金はできません。あらかじめご了承ください

■申し込み方法

高校生・一般の参加者は、郵便振替払込取扱票に必要事項を記入の上、参加料を添えて郵便局で申し込んでください。入金確認後にゼッケン引換券を郵送します。中学生以下の参加者は、郵便振替払込取扱票に必要事項を記入の上、封筒に入れて事務局まで送ってください。受け付け後、ゼッケン引換券を郵送します。

また、役場企画財政課内のマラソン事務局窓口でも受け付けています。

■申込期限 2月29日(水) 必着

■企画財政課 おおとうマラソン事務局

☎63・3000

■森林の所有者届出制度が4月からスタートします。

昨年4月の森林法改正により今年4月以降、森林の土地の所有者となった人は市町村長への事後届出が義務付けられました。

■届出対象者 個人・法人を問わず、売買や相続などにより森林の土地を新たに取得した人は、面積にかかわらず届出をしなければなりません。ただし、国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出を提出している人は対象外です。

■届出期間 土地の所有者となった日から90日以内に取得した土地のある市町村長に届出をしてください。

■福岡県農林水産部森林保全課 ☎092・643・3545

■筑豊地域介護施設合同就職面接会
次のおり、筑豊地域介護施設合同就職面接会を開催します。
■とき 2月17日(金) 13時30分～15時30分(受付は13時～15時)

■自衛隊予備自衛官補採用試験案内
自衛隊福岡地方協力本部では次のおり自衛隊予備自衛官補採用試験を行います。詳しい内容については、お問い合わせください。
■募集種目 一般・技能



■全国一斉法務局休日相談所開設
全国の法務局で一斉に特設相談所を開設します。
福岡法務局田川支局管内では次のおり開設しますので、お気軽にご利用ください。



■集中相談会のお知らせ
労働相談の中で最近特に増加している職場のいじめ、セクシュアルハラスメントの集中相談会を開催します。一人でも悩まずに相談ください。
■とき 2月6日(水)・9日(土) 9時～20時
■ところ 筑豊労働者支援事務所
■相談料 無料
■福岡県筑豊労働者支援事務所 ☎0948・22・1149

■定時制高校入試特別措置
福岡県立高校定時制課程では、満20歳以上で希望される人に対し、作文にて入学者選抜を行う特別措置を実施します(一部学校を除く)。詳しくはお問い合わせください。

■ところ 筑豊ハイイツ
■持参書類 履歴書
■対象者 中高年求職者など
※詳しくはお問い合わせください。
■問い合わせ先 田川ハローワーク田川 ☎44・8609

■受験資格 ▼一般 18歳以上34歳未満
▼技能 18歳以上で保有する技能に就き53歳から55歳未満
■受付期間 1月11日(水)～4月6日(金)まで(締切日必着)
■試験期日 4月中旬予定
※いずれか1日を指定されます。
■福岡地方協力本部飯塚地域事務所 ☎0948・22・4847

■福岡法務局田川支局 ☎44・1426

■就学校(小・中学校)の変更について

町内に在住する児童・生徒の就学校(小・中学校)の変更を希望する場合は、就学願などの用紙を教育委員会に用意していますので提出してください。理由については次のとおりとなっています。

- ①いじめの対応 ②通学の利便性など地理的な理由 ③部活動や学校独自の活動など ④共働きなどの家庭の事情 ⑤転出・転居 ⑥兄・姉が在籍している場合 ⑦病気など身体的な理由 ⑧その他(①～⑦以外で、特に大任町教育委員会が認めるもの)

■教育委員会 学校教育係 ☎63・2242



■保育士現場復帰促進研修会
結婚や出産などにより保育現場を離れている保育士のみなさんの保育所などへの再就職を支援するための研修を行います。
■とき 2月27日(月)～28日(火)
■ところ 水巻町いきいきほーる
■対象者 保育士資格を保持している人

■親子で楽しむ食と農のお知らせ
田川地域食育推進協議会では、次のおり田川地域食育推進大会「親子で楽しむ食と農」を開催します。
■とき 2月26日(日) 13時～16時
■ところ 川崎町勤労青少年ホーム
■参加費 無料
■イベント内容 野菜人形劇グループ「ベジタブル」による公演、親子で楽しむ食育実演会、絵画「コンクール表彰式」など
■飯塚農林事務所田川普及指導センター ☎42・1428

■健康診査は毎年受けましょう
後期高齢者医療制度の被保険者を対象に健康診査を実施しています。該当する人には3月末まで受診できる受診票を送っています。4月以降に受診していない人は、指定医療機関などで受診しましょう。

■定員 50人
■費用 無料
■公益社団法人福岡県保育協会 ☎092・5882・7955

■自己負担額 5,000円

■受診時必要なもの
▼被保険者証 ▼受診票
※生活習慣病で通院している人は対象となりませんのでご注意ください。

■福岡県後期高齢者医療広域連合 ☎092・651・3111

■親子で楽しむ食と農のお知らせ
田川地域食育推進協議会では、次のおり田川地域食育推進大会「親子で楽しむ食と農」を開催します。

■自己負担額 5,000円

■受診時必要なもの
▼被保険者証 ▼受診票
※生活習慣病で通院している人は対象となりませんのでご注意ください。

■福岡県後期高齢者医療広域連合 ☎092・651・3111

■親子で楽しむ食と農のお知らせ
田川地域食育推進協議会では、次のおり田川地域食育推進大会「親子で楽しむ食と農」を開催します。

■自己負担額 5,000円

■受診時必要なもの
▼被保険者証 ▼受診票
※生活習慣病で通院している人は対象となりませんのでご注意ください。

■福岡県後期高齢者医療広域連合 ☎092・651・3111

■親子で楽しむ食と農のお知らせ
田川地域食育推進協議会では、次のおり田川地域食育推進大会「親子で楽しむ食と農」を開催します。

■自己負担額 5,000円

■受診時必要なもの
▼被保険者証 ▼受診票
※生活習慣病で通院している人は対象となりませんのでご注意ください。

■福岡県後期高齢者医療広域連合 ☎092・651・3111

■親子で楽しむ食と農のお知らせ
田川地域食育推進協議会では、次のおり田川地域食育推進大会「親子で楽しむ食と農」を開催します。

お知らせ 広場

くらしに役立つ 情報をお届けします

大任町役場 ☎63-3000

■事業課 ☎63・3001

■税務課 ☎63・3002

■住民課(戸籍・衛生) ☎63・3003

■住民課(福祉全般・後期高齢者保険・国民健康保険・国民年金・同対係) ☎63・3004

■水道課 ☎63・3293

■大任町公民館(教育委員会 学校教育・社会教育係) ☎63・2242

■レインボーホール・レインボー図書室・B&G体育館・B&G海洋センター・サポテンハウス ☎63・4832

■大任町社会福祉協議会 ☎63・4828

■ふるさと館おおとう ☎41・2055

■今任町民会館 ☎63・2506

■島台隣保館 ☎63・2243

国民年金だより

問い合わせ

●住民課 年金係 ☎63・3004
●直方年金事務所 ☎0949・22・0905

「カラ期間」をご存じですか

●カラ期間とは
老齢基礎年金を受けるためには、25年以上公的年金制度の保険料を納めた期間が、国民年金の保険料を免除された期間であることが必要ですが、この25年にはいわずゆる「カラ期間」(合算対象期間)も含まれることになっています。
この「カラ期間」は、25年の資格期間に算入されますが、年金額には反映されない「実」のない期間のため、通称「カラ期間」と呼ばれます。
このカラ期間の主なもの、原則昭和36年4月以後の20歳以上60歳未満の期間で、国民年金に任意加入してきたのに任意加入しなかった次の期間などとなっています。
1 昭和61年3月までの厚生年金などの加入者の被扶養配偶者
2 平成3年3月までの学生
3 海外在住の日本人。また、昭和61年3月までに厚生年金などから脱退手当を受けた期間もカラ期間とされています。
●本人の申出が必要ですが
ただし、これらのカラ期間は、年金の未加入期間となっていて、日本年金機構にはその記録が残されていないため、原則として本人の申出に基づいてカラ期間の有無が調査されることになっています。
そのため、25年の老齢基礎年金の資格期間を満たさない人で、カラ期間となる可能性のある期間をもっていられる人は、年金事務所または市区町村役場の担当窓口(その旨を話し相談してください)。

●カラ期間がない人は
カラ期間がないために25年の資格期間を満たせない人は、60歳から70歳になるまでの間に、国民年金の任意加入者になることもできます。
この場合の保険料の額は、一般の第一号被保険者と同様、平成23年度は、月額1万5020円となっています。ただし、任意加入者には免除制度がありませんので、ご注意ください。
任意加入についても年金事務所または市区町村役場の担当窓口にご相談ください。また、年金の相談については、電話による「ねんきんダイヤル」(0570・05・116)を利用することもできます。

まちの介護福祉講座 緑茶で長生き

今後の日本の大きな問題の一つとしてあげられるのが、少子高齢化による医療費の増大です。解決するのはとても大変に思えるのですが、言葉にしてみると意外に簡単なことなのです。それは、「病気になるな」「この一言」に尽きます。そこで最近見直されてきたのが緑茶の力です。お茶は、中国から伝わって来たと言われていますが、鎌倉時代には薬として扱われていた記録が残っています。

また、静岡のあるお茶処では、医師が少なく健康診断の受診率も低いのに、平均寿命が長く、高齢者にかかる医療費も低いという地域でさまざまな研究が行なわれています。

その他にも、同じく静岡の小学校のケースですが、いくつかの小学校では蛇口をひねると緑茶が出てきて、子どもたちは自由にそれを飲むことができ、また緑茶での

うがいも指導が行われおり、その結果、他校よりインフルエンザの発症率が低いとの報告があります。ではなぜ緑茶が病気の予防に役立つのでしょうか。それは緑茶の渋みのもとであるカテキンと呼ばれる成分の働きによります。特にガレート型カテキンと呼ばれるものには、「コレステロールや中性脂肪などの吸収を抑える働きがあり、動脈硬化や肥満などを防ぐ効果があります。また、緑茶カテキンにはウィルスの侵入をさまたげる力もあります。」

そして、日本人の2人に1人がガンになると言われていますが、お茶の産地ではガンになる人の割合が少くないというデータもあります。しかしこれは、まだまだ細かい研究が必要です。

緑茶には便の臭いを抑える働きがあるので、寝たきりの人であっても積極的に飲んでもらうことによって、介護負担の軽減にもつながります。

次に緑茶の効果的な摂取方法ですが、お茶の効果が持続するのは2時間ほどと言われているので、2〜3時間ごとに飲む習慣をつけるのが良いでしょう。

また、食事と共に飲むお茶にはコレステロールや脂肪の吸収を抑える効果があり、食前に飲むお茶には老化の原因になる活性酸素を消す作用があります。

おおとう史学

第75話

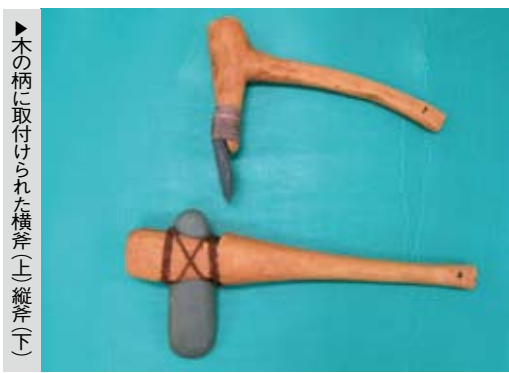
打製石斧について

今月号は、町内最古の資料である打製石斧について紹介します。石斧は石を打ち欠いて作った打製石斧、それをさらに研磨して仕上げた磨製石斧の2つに分けられ、主に木の柄に取り付け使用されます。さらに、柄の取り付け方からも柄と刃が平行なものを縦斧、柄と刃が直交するものを横斧の2つに分けられます。縦斧は木を切ったり、横斧は加工したりするために使われ、旧石器時代(今から1万2000年以上前)から弥生時代(今から2300年〜1700年前)にかけて使われました。本町からも打製、磨製両方の石

斧が発見されています。特に今回取り上げる打製の石斧は、縄文時代の終わりごろ(今から4000年〜5000年前)のもので見られ、今のところ町内最古の人々の痕跡をうかがい知れる貴重な資料といえます。このほかには、縄文時代の資料は、今のところ土器なども見つかっていないため、詳しいことは分かりません。本町出土の打製石斧は、城越(上今任)、建徳寺古墳(上今任)、狐塚古墳群(上今任)、大行事横穴墓群(小林)から5点見つかっています。城越は採集品であり、他の三遺跡は発掘調査に伴って周辺部や古

墳の表土層から出土したものです。石斧はいずれも、片岩製の扁平打製石斧と呼ばれるもので、西日本では縄文時代後期〜晩期にかけて多く使用されたものです。扁平であることから斧として木を伐ったりするものではなく、土掘り具として使われたのではないかと考えられています。大行事横穴墓群で見つかったものは握り易く加工され、いかにも土掘りしやすそうです。土掘りの用途や縄文時代の終わりがころに多く見つかることから、稲作が大陸から伝わる前に農耕が始まったのではないかと考えられています。※片岩とは変成岩の一種で板状に割れやすい性質をもつため石器として多く使われた。

圃ふるさと館おとう
41・2055



●作品名 「平和」
(大任町文化連盟 絵手紙教室から選出)

●作者 浦野 一美さん (道善)

●コメント 「絵手紙を始めて3年目になります。絵手紙をもらったとき、人に喜ばれる作品を今後制作していきたいです。」

まちの
芸術品の

サボテン図鑑

No.75 緋源丸

●種 属 ハシラサボテン亜科 ロビヴィア属

●原産地 アルゼンチン北部

●特 徴 子吹きして群生株となる。花は深紅色で春に咲く。このサボテンは花付きもよく、人気が高い。

圃サボテンハウス ☎63・4832

Health
いきいき 国保
Vol. 55

発熱とせきが特徴のマイコプラズマ肺炎 熱やせきが長引くときは専門医に相談しましょう。

マイコプラズマ肺炎とは、マイコプラズマという菌が肺に感染しておこる病気です。

発熱と長引くせきが特徴ですが、肺炎という名の割には、聴診器で呼吸音を聞いても異常がなく外見だけではわかりにくい肺炎です。

今回はそんなマイコプラズマ肺炎についてです。

どんな病気？

普通の肺炎では、気管支や肺胞が傷害されるため聴診器で聞くとたんが絡むような音が聞こえるのですが、マイコプラズマは気管支や肺胞の外部にある間質という組織で炎症を起こすため音が出てこないのです。

ただし長引くと炎症が気管支や肺胞にも広がって音が聞こえるようになります。

ます。また、幼児から成人まで幅広い年齢層で感染しますが、学童期・青年期に多く見られます。

潜伏期間も2〜3週間と長く、周囲にマイコプラズマに感染した人がいたら注意が必要です。

症状としては？

がんこで長引くせきと発熱が特徴で、全身倦怠感も見られますが、あまり重症になることはありません。

また、聴診器で聞いただけでは分かりにくいので診断に時間がかかることもあります。

治療としては？

マイコプラズマには、決まった種類の抗生物質以外は効果がありません。

特徴としては？

●発熱とがんこで長引くせき(せきは早

朝や起床時、夜間は睡眠時にせきがひどいなど)

- 家族内感染することがある
- ほかの肺炎は聴診器で発見することができますが、マイコプラズマ肺炎はそれだけでは診断が難しい肺炎です。

現在日本では、4〜5年に一度マイコプラズマ肺炎が大流行すると言われていました。

しかし最近、毎年秋の終わりごろから冬にかけて多発します。マイコプラズマ肺炎は、最初は風邪症状で始まるため、一般の風邪との見極めが難しいものです。薬を飲んでも熱やがんこなせきのある時には、専門医の診断が必要になります。

圃 住民課 国保係 ☎63・3004



帆足 昌平さん (秋永)

★年齢 65 歳 ★趣味 写真・マラソン

人とのつながりを大切にしたい

「マラソンを始めたのは40歳ごろですね」と話す帆足昌平さん。定年退職後、子どもたちの登下校を見守り始めたのも、日課となっているランニングがきっかけだそうです。「気がつく」と1年生だったのがもう6年生。子どもたちが元気いっぱい育てていく姿を見るのが楽しい」と嬉しそうに話していました。

帆足さんは、子どもたちの登下校を見守るボランティア以外にも、毎年飯塚の筑豊緑地で行われる「飯塚国際車いすテニス大会」にボランティアとして参加しています。「以前、国際車いすバスケットボール大会のボランティアをしたとき、大会のマニュアルが厚くまとめられていましたが、このテニス大会では2〜3枚だけで『あとは周囲を見て学んでください』と言われ驚きました。しかし、それぞれ自分には何ができるのか、どうすればいいのかなど考え動いた結果、大会に出場した国内外の選手からは、素晴らしいと褒められる国際大会となっています。どれだけすごい大会なのかは、会場に足を運んで実際に感じてほしい」と話してくれました。

写真を撮る趣味を持っている帆足さんは、若いとき友人と撮影した炭鉱などの写真約60点を展示する写真展を開いています。また、友人たちと近い将来写真集を作ろうと話しているそうです。「今後、機会があれば炭鉱で働いていた人や当時の様子を伝えたい」と語ってくれました。

これまでの活動でたくさんの人と知り合い、つながりを築いてきた帆足さん。ボランティアを通じて帆足さんは「人とのつながりは、お金では買えない貴重なもの、大切にしていきたい。」と話してくれました。

クローズ・アップ
Close-up!
— Volunteer —

vol.72

2月生まれ
お誕生日おめでとう



やあはけ りく
安武 凌空くん 3歳
H21年2月3日生まれ
灰ノ木・男の子



HAPPY BIRTHDAY

3月に誕生日を迎える3歳までのお子さんの写真を募集します。写真またはデジカメのデータを持参してください。次回の締め切りは**2月10日金**です。

カメラをお持ちでない人は、役場に来庁していただければ撮影も行っています。その際は事前にご連絡ください。

☎総務課 広報係 ☎63・3000

教育通信 今任小学校

校舎が美くなりました

今任小学校の校舎外壁の補修、屋上の防水工事が10月15日から始まり、ようやく12月末に終わりました。校舎が安全になっただけでなく、落ち着いた色できれいにお化粧直しをしていただき、見違えるように美くなりました。

冬休みが終わって登校してきた子どもたちは、この美しかった校舎を見て、とても喜んでいました。

☎教育委員会 学校教育係 ☎63・2242



— 新刊案内 —
New Books



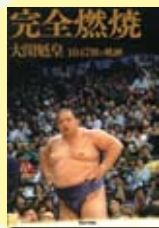
水の樞

道尾秀介 著



TPP亡国論

中野剛志 著



完全燃焼
1047勝の軌跡

西日本新聞社編



すべて真夜中の
恋人たち

川上未映子 著



阪急電車

有川浩 著



みんなのこびと

なばたとしたか 著



漢方毒出しスープ

薬日本堂監



科学のおはなし人物伝

小山慶太監



ダニエル・トルソン
●町内の小中学校で英語を教えるALT。ウイグル出身。山口大学卒業。妻と娘2人の4人家族。田川市在住。40歳。

ダニエルが毎月クイズを出題します。対象者は中学生以下です。正解者の中から抽選で1名に図書券500円分を差し上げます。また、正解者は次号の広報紙に写真掲載されます。

先月号の当選者

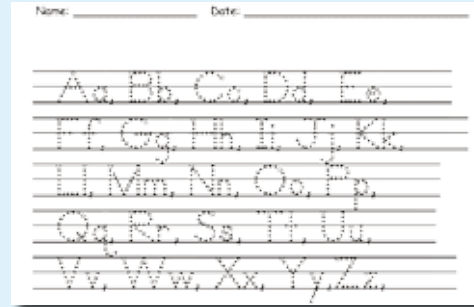
先月号のクイズの回答者数は107人でした(大任小3人、今任小8人、誠慈保育園15人、今任保育園51人、どんぐり保育園30人)。そのうち正解者は52人でした。

厳正なる抽選の結果、当選者はどんぐり保育園の宇都宮 唯ちゃんに決定しました。おめでとうございます。



宇都宮 唯ちゃん

A B C D E F G H 今月の問題



小学校・保育園用の問題

今月のクイズは、小学校・保育園と同じクイズになります。なお、内容は以下のとおりです。問題用紙は各学校・保育園でもらってください。

1 小学校・保育園用

次のAからZのアルファベットを線に沿って書いてください。

回答期限は**2月10日金**までです。1 2の正解者を合わせて抽選を行います。

☎教育委員会 学校教育係 ☎63・2242



●問い合わせ先
田川市 ☎ 44・2000
添田町 ☎ 82・1231
川崎町 ☎ 72・3000
赤村 ☎ 62・3000
香春町 ☎ 32・2511
糸田町 ☎ 26・1231
福智町 ☎ 22・0555

田川市郡のイベント情報

◆赤村 (<http://www.akamura.net/>)

●国際交流セミナー in源じいの森【源じいの森】
3月26日(日)～28日(火) 10時～16時
対象：筑豊地区および京築地区在住の18歳以上の入
費用：無料(昼食は個人負担)
申込期間：2月10日(金)～3月9日(木)まで
内容：セミナーやワークショップを通して、外国
文化に触れるとともに、英語によるコミュニ
ケーション能力を伸ばし、交流を深めます。
問 源じいの森 ☎ 62・2911

◆添田町 (<http://www.town.soeda.fukuoka.jp/>)

●添田町町制施行100周年記念誌&記念切手販売中
販売価格：記念誌 1冊 1,000円
記念切手 1シート 800円
内容：添田町100年の歴史がギュッと
詰まった100周年記念誌と豊かな自然や文化財など添田町の名
所で彩る記念切手です。
問 添田町役場企画財政課 ☎ 82・5965



◆福智町 (<http://www.town.fukuchi.jp/>)

●食と器と音楽の出会い【コスモス保健センター】
3月3日(日) 11時～13時30分
内容：「虎尾桜が彩る上野焼茶会」、「食と器と音楽
を楽しむ上野焼フレンチランチショー」、「福智
b級グルメ大試食会」など、食と器と音楽を楽
しむイベントです。ご家族や友人とお誘い合
わせのうえ、ぜひご来場ください。
問 福智町役場まちづくり総合政策課 ☎ 22・7766

☆まちのイベント☆

2月4日(土) 香春町町民センターで開催



第18回わたしの主張 田川地区大会開催のお知らせ

問 大任町教育委員会 社会教育係 ☎ 63・2242

昨年12月レインボーホールで行われた「第24回少年の主張大会」。この主張大会の中で「ボランティアに行っ」を発表した大任小学校6年生の永原奈於さんが、大任町の代表として香春町町民センターで行われる「第18回わたしの主張田川地区大会」で発表します。みなさんの応援をよろしくお願いします。

■とき 2月4日(土) 受付：9時30分～ 開会：10時～
■ところ 香春町町民センター

おどり愛好会が華麗な舞を披露



第24回おどり愛好会発表会 開催のお知らせ

問 大任町おどり愛好会 中村嘉子 ☎ 63・2411

磨き抜かれた見事な舞を披露する「おどり愛好会発表会」が今年も開催されます。日々の練習の成果をみませんか。ぜひお越しください。

■とき 3月11日(日) 受付12時30分～ 開演13時～
■ところ レインボーホール
■入場料 無料



人の動き

(平成23年12月末現在)

	65歳未満	65歳以上	計
男	2,072人 (-13)	592人 (+4)	2,664人 (-9)
女	2,040人 (-8)	962人 (-1)	3,002人 (-9)
計	4,112人 (-21)	1,554人 (+3)	5,666人 (-18)
世帯数			2,536世帯 (-7)

※数字は住民基本台帳から。()内は前月比

おわびと訂正

先月の「おわびと訂正」で、誠心保育園ではなく正しくは「天任小学校」です。また、おしらせの記事で保育園入園申請に必要なものは平成22年分の源泉徴収票と書いてあるのは正しくは「平成23年分」です。おわびして訂正します。



今月の表紙

まちの芸術品の取材で浦野一徳さん宅に伺ったとき、きれいな梅の花が咲いているのを見つけて写真を撮らせていただきました。
▼正月はみなさんどうお過ごしだったでしょうか。今年の正月もあっという間に終わったような気がしますが、しかも、年明け早々の3連休で熱が出て寝込んでいました。みなさんも体調管理には十分気をつけてください。【宏輔】
▼成人式の取材に行き、「権利を与えられるが義務も発生することの祝辞の中の言葉に、自分の身が引き締まる思いでした。▼今回、税の申告と成人式の記事作成をしました。普段何気なく見ている広報紙ですが、文字や写真のレイアウトにも、分かりやすさや見やすさを求めて皆さんのルールや作業があるんだなと圧倒されました。【由香】

2月行事予定表

如月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31 食進会 (ふれあい弁当作り) 【集会室 9時～】	1 生活習慣病予防週間 心配ごと相談 (人権・行政相談あり) 【役場 10時～12時】 3歳児健診 (対象者個人通知) 【多目的 13時30分～14時30分】	2 情報セキュリティの日	3 節分	4 立春 わたしの主張 田川地区大会 【香春町町民センター 受付9時30分～】
5	6	7 北方領土の日 食進会 (ふれあい弁当作り) 【集会室 9時～】 布の絵本制作 ボランティア講座 【レインボー資料室 13時～15時】	8 針供養 心配ごと相談 【役場 10時～12時】	9	10	11 建国記念の日
12	13	14 食進会 (ふれあい弁当作り) 【集会室 9時～】 布の絵本制作 ボランティア講座 【レインボー資料室 13時～15時】	15 心配ごと相談 【役場 10時～12時】 乳児健診 (4・7・12ヵ月児 対象者個人通知) 【集会室 13時30分～14時30分】	16	17	18
19	20	21 食進会 (ふれあい弁当作り) 【集会室 9時～】	22 心配ごと相談 (女性民生委員が対応) 【役場 10時～12時】	23	24	25
26	27	28 食進会 (ふれあい弁当作り) 【集会室 9時～】	29 心配ごと相談 【役場 10時～12時】 おおとうマラソン 申し込み締切日	1	2	場所 【集会室】 …役場住民集会室 【視聴覚】 …役場視聴覚室 【多目的】 …役場多目的ホール 【公民館】 …大任町公民館

所得税・住民税
確定申告受付開始
2月16日(日)～3月15日(日)
9時30分～16時
多目的ホール



防犯 急ぐほど正しく はっきり110番

田川警察署からのお知らせ

大任町では、民家への空き巣・忍び込み被害が増加しているため、施錠を必ず確認などを行い、空き巣被害に遭わないようにしましょう。

町内犯罪発生状況(12月中)

種類	件数
空き巣・忍び込みなど	0件
オートバイ・自転車盗	0件
自動車盗	0件
部品盗	0件
車上荒らし	3件
自動販売機荒らし	0件
ひったくり	0件



防犯・交通の問い合わせ

田川警察署 ☎ 42・0110
大任交番 ☎ 63・2110

交通事故発生状況(12月中)

●発生件数 17件 (140件)
●死亡者数 0人 (0人)
●負傷者数 7人 (60人)
()内は平成23年の累計





②



①



③



④

①_消防団員に激励の言葉を述べる永原町長。②_消防団を代表して謝辞を述べる佐々木消防団長。③_佐々木正憲 団長以下、115人の大任町消防団員が式典に参加。④_式典中、第3分団がポンプ操法を披露し、盛大な拍手が送られました。



防災への決意を新たに

大任町消防出初式開催

1月15日、大任中学校グラウンドで「大任町消防出初式」が挙行され、会場には佐々木正憲団長以下、115人の消防団員が整列し、辞令交付や表彰授与が行われました。

永原町長は「地域住民の生命財産を守るために、一生懸命日々の訓練をし、いかなる災害にも対応できるよう、常日ごろから防災意識を持ち消防活動に励んでください。」と式辞を述べました。

佐々木団長は「火災や災害現場での活動はもちろんのこと、近年、想定外の災害が全国的に発生しており、消防団の任務はますます重要になっています。今まで以上に、ご支援とご指導をお願いします。」と言葉を述べ、消防団員一同、防災への決意を新たにしました。

また式典中、第3分団によるポンプ操法(消火演習)が披露され、観衆からは盛大な拍手が送られました。

なお、出初式で行われた各種表彰は以下のとおりです。

表彰者 (敬称略)

【消防庁長官表彰】

▶永年勤続功労章 佐々木 武義(第1分団 分団長)

【福岡県知事感謝状】

▶永年勤続 次谷 富博(第1分団 部長)、鈴木 幸治(第2分団 部長)、永原 太(第4分団 副部長)

【かんとうしゅ 竿頭綬】 第1分団

【福岡県消防協会会長表彰】

▶永年勤続表彰 40年 佐々木 恵治(本部 副団長)

35年 佐々木 正憲(本部 団長)

30年 矢吹 伸二(本部 部長)、田丸 広一(本部 部長)

20年 次谷 富博(第1分団 部長)、鈴木 幸治(第2分団 部長)、永原 太(第4分団 副部長)

15年 高木 敦宏(第1分団 副部長)、奥田 俊宏(第1分団 副部長)、田中 敏裕(第2分団 班長)、楠木 剛(第3分団 班長)、安武 数昭(第3分団 班長)、鈴木 隆之(第

4分団 班長)

10年 山崎 輝開(本部 班長)、丸山 直幸(第1分団 班長)、鈴木 剛(第4分団 班長)、浦野 大介(第4分団 班長)

▶優良団員表彰

関 常次郎(第1分団 団員)、次谷 啓悟(第1分団 班長)、奥永 則之(第2分団 団員)、立道 俊(第2分団 団員)、岩本 伸也(第3分団 班長)、村上 英樹(第3分団 団員)、伊藤 嘉彦(第4分団 団員)

▶親子消防団員表彰

小松 富春・小松 裕太(第3分団 副部長・団員)

▶兄弟消防団員表彰

浦野 忠典・浦野 孝章(第4分団 団員・団員)

【田川郡消防支部連合会長表彰】

▶優良団員表彰 楠木 勉(第3分団 副分団長)、木本 信彦(第4分団 部長)

